

- 問1 市場経済における価格の決まり方について、商品の供給量が消費者の求める需要量を上回った際、価格は一般的にどのように変動するか、その理由とともに述べたものとして正しいものを選びなさい。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
1. 需要量と供給量が一致しようとする力が働くため、価格は常に一定に保たれる。
 2. 消費者の購買意欲が供給を上回り不足が生じるため、価格は上昇する。
 3. 生産コストが需要に合わせて自動的に上昇するため、価格は上昇する。
 4. 商品が売れ残り市場に余ってしまう状態になるため、価格は下落する。
- 問2 「契約の成立」に関するルールについて、トラブルを防ぐための知識として正しい説明を選びなさい。（2024年 群馬県公立入試 類似）
1. コンビニエンスストアでの買い物は少額であるため、法律上の契約にはあたらない
 2. いかなる契約であっても、契約書にサインをしなければ途中で破棄することができる
 3. 口頭での約束は、書面が残っていないため法的な契約としては認められない
 4. 契約は合意のみで成立するため、口頭であっても法的な効力が発生する
- 問3 製造物責任法（PL法）が制定された背景として、消費者が企業に対して損害賠償を請求する際の状況を説明したものと最も適切なものはどれか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）
1. 不当な契約内容によって消費者が利益を害された場合、一方的に契約を取り消せる権利を認める必要があったため。
 2. 訪問販売などで強引な勧誘が行われた際、消費者が一定期間内であれば無条件で解約できる仕組みを作るため。
 3. 製品が複雑化した現代では、消費者が企業の製造過程における過失を証明することが困難になったため。
 4. 一部の企業による市場の独占を防ぎ、消費者が安い価格で商品を購入できる権利を守る必要があったため。
- 問4 現代の日本経済の規模を示す統計において、国民総生産（GNP）よりも国内総生産（GDP）が重視されるようになった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 愛媛県公立入試 類似）
1. 国民が海外で得た利子や配当などの所得を、日本の経済成長率に直接加算するため
 2. 国民所得には含まれない公務員の給与を、経済指標に正しく反映させる必要があるため
 3. 原材料費や燃料費といった中間生産物の価格高騰が、経済規模に与える影響を除外するため
 4. 企業の海外進出が進み、国内の景気や雇用動向を測るには国内の生産活動を把握する必要があるため
- 問5 いちごの市場において、12月は入荷量（供給量）が年間を通じて極端に少ないわけではありませんが、価格は1年で最も高くなる傾向にあります。この理由として適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. クリスマスケーキなどの需要が非常に高く、需要が供給を上回るから。
 2. 入荷量が多い時期ほど、価格が高くなるという市場の法則があるから。
 3. 冬場は生産コストが下がるため、販売価格が調整されるから。
 4. 需要が少ない時期にあたるため、生産者が価格を吊り上げているから。
- 問6 景気が後退する不況期において、商品の需要量と供給量の関係、および物価の動向がどのようになるか説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 需要量が供給量を下回り、物価が下落する傾向にある。
 2. 需要量が供給量を上回り、物価が下落する傾向にある。
 3. 需要量が供給量を上回り、物価が上昇する傾向にある。
 4. 需要量が供給量を下回り、物価が上昇する傾向にある。
- 問7 日本と海外との間で貿易や投資を行う際、日本円とアメリカドルのように異なる通貨を交換する必要があります。この異なる通貨を交換する際の比率を何と呼びますか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 購買力平価
 2. 為替相場（為替レート）
 3. 公定歩合
 4. 固定価格制
- 問8 独占禁止法の目的を達成するために設置されている、独立性の高い権限を持つ行政委員会として正しいものを選びなさい。（2016年 香川県公立入試 類似）
1. 中小企業庁
 2. 国税庁
 3. 公正取引委員会
 4. 消費者庁
- 問9 市場における価格形成のメカニズムを説明した資料において、少数の生産者が市場を支配している場合、価格が下がりにくくなる「価格の下方硬直性」という現象が指摘されます。この現象が起こる主な理由として、生産者が行う経済的な行動はどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 需要が供給を大幅に上回った際、生産者が社会的責任から供給量を増やして価格を下げようとするため。
 2. 有力な企業が決定した価格に他社が同調し、供給量を調整してその価格を維持しようとするため。
 3. 消費者が商品の購入を抑えることで、生産者が在庫を処分するために供給量を急増させるため。
 4. 生産者が互いに激しい価格競争を行い、供給量を際限なく増やして他社を排除しようとするため。
- 問10 消費者と事業者の間には、持っている情報量や交渉力に大きな格差があります。こうした格差から生じるトラブルを防ぐため、2000年に日本で制定された法律について説明したものと、最も適切なものを選びなさい。（2019年 茨城県公立入試 類似）
1. 消費者の権利の尊重と自立の支援を基本理念として定め、国の施策の根幹を示す法律
 2. 商品の欠陥によって損害を受けた場合に、メーカーに賠償を求めることができる法律
 3. 事業者が重要な事項について事実と異なる説明をしたり、強引に契約を迫ったりした場合に、消費者が契約を取り消すことができる法律
 4. 公正で自由な競争を促進するために、談合や独占的な価格のつり上げを禁止する法律
- 問11 市場において、商品の価格が需要曲線と供給曲線が交わる地点よりも高い位置にある状況を想定します。このとき、生産者が売りたいと考えている数量が消費者の買いたい数量を大きく上回っている状態の説明と、その後の市場での調整として正しいものはどれですか。（2025年 茨城県公立入試 類似）
1. 超過供給の状態にあり、売れ残りを解消しようとする動きから、価格は下落に向かう。
 2. 超過需要の状態にあり、希少価値が高まることによって、価格は上昇に向かう。
 3. 超過需要の状態にあり、品不足を解消しようとする動きから、価格は下落に向かう。
 4. 超過供給の状態にあり、利益をさらに増やそうとする動きから、価格は上昇に向かう。
- 問12 外国の為替相場が1ドル＝100円から1ドル＝120円に変動した際、日本の経済に与える影響を説明したものと最も適切なものはどれですか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）
1. 円高となり、海外から原材料や製品を輸入する際の日本円での支払額が減少する
 2. 円安となり、海外から原材料や製品を輸入する際の日本円での支払額が減少する
 3. 円高となり、海外へ製品を輸出する際の日本円での受取額が増加する
 4. 円安となり、海外から原材料や製品を輸入する際の日本円での支払額が増加する